

2024秋闘統一行動！

離職ストップ！

みんなのいのちと健康を守るために賃上げを！来春闘再改定を！



勝野委員長あいさつ



50名の参加!!



11月7日、日本医労連の全国統一行動に呼応し、始業時から加盟組織では各職場で多彩な取り組みが展開されました。

午後は加盟単組より50名の参加で三条大橋河川敷にてアピール宣伝を行った後、サウンドデモを決行しました。サウンドデモには高校生も飛び入りし、KBS京都タ方のニュースで放送され、翌日のしんぶん赤旗でも報道されました。

三条河川敷で4人の看護師から現場実態の報告!

☞桂病院労組 八木さん：コロナ禍で疲れ果て多くの仲間が職場を去った。これは今も続いている。また急性期のあまりの忙しさに回復期・慢性期へ転職する人もいて、ここまでの人員不足は経験がない。



☞京都民医労 早川さん：医師看護師は増えず多忙な中、忙しさに追われ色々なことをあきらめてしまった人たちが魅力ややりがいを見いだせず辞めてしまう状況が全国で起きている。人材流出を止めるには業務量と責任の重さに見合う賃上げと魅力ややりがいを持って働き続けるための人員増しかない。



☞太秦病院労組 松岡さん：激務の中で疲弊し、やりがいを感ぜられず辞めていく仲間が増え続け、看護師の数は本当に不足している。看護師を増やすために、賃上げや労働条件の改善などの対策を本気で行っていただきたい。

☞京都民医労 立花さん：現在働いているスタッフからも疲れたし辞めたいという思いを聞くことがとても多い。看護は命と健康と生活を支える労働。子育てしながら看護師を続けていくためにも賃金・労働条件の改善が必要。



アピール抜群！ サウンドデモ！



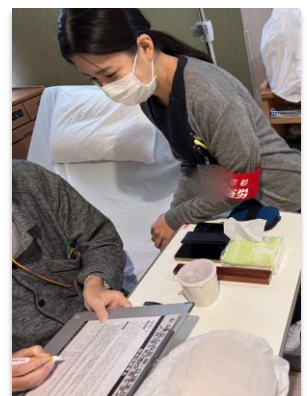
高校生も飛び入り!!



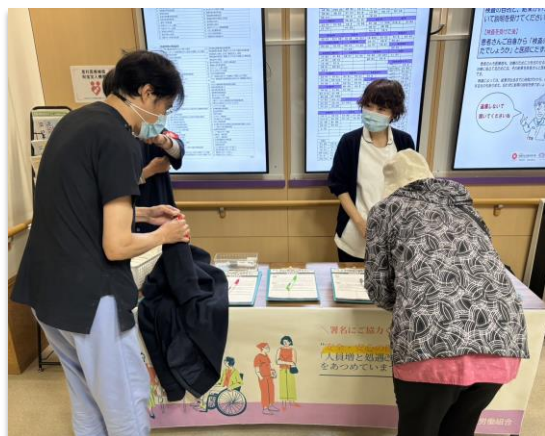
○加盟組織の各職場で多彩な取り組みが展開されました

★民医労は各支部でアピール行動や署名行動など

京都民医労は、11/6の統一行動前日の団交に77人が参加し現場からの切実な声で追及しましたが、具体的な前進回答なく、翌11/7に午後時限全面&指名スト決行。各支部が病院や診療所、介護施設前などで団交報告と署名宣伝行動を行ったあと、三条河川敷で行った京都医労連の宣伝行動に合流しました。



★第二日赤労組は始業時1時間指名ストライキで決起し、外来前で署名宣伝実施



署名ティッシュ200個配布＆署名59筆！患者さんより「そら、増やさなあかんわなあ」「後期高齢の検診を受けて他よりとても丁寧にしてもらったから恩返ししたかったの」「日赤に命を救ってもらって大変お世話になってます。応援してます」などなど激励の声を聞きスト参加の看護師さんも「元気出た！」と。

★第一日赤職労は昼休み集会！20人参加で意思統一

第一日赤職組は休み集会で意思統一。

前進回答求め12/2にストライキを構えて団体交渉を設定しています。

★桂労組は朝と昼休みの2回の外来前署名宣伝行動！



署名は合計57筆（朝9筆、昼33筆、職場15筆）集まりました。

署名の対話では「孫が看護師を目指している」「もっと国の基準で処遇を良くしてあげてほしい」「入院して医療現場の人手不足を肌身で感じた。頑張ってください」などの激励や、「何の署名やってるんですか？自分も医療従事者なので協力します」と夫婦で署名されたなどのエピソードが！

★全JCHO京都は職員食堂前で署名活動！組合に入りたい！との声



全JCHO京都はJCHOの統廃合についてのピラを昼休みに、組合事務所前などで配布。「こんなことになっているとは知らなかった。前から組合に少し興味はあったけど、組合に入ったら何かしないといけないことはある？」などと聞かれ、署名参加の組合役員より「何かしないといけないことはないけど、協力して助け合いが必要な時に助け合えばいいと思っています」と伝え、「組合に入りたい」と言われました！



★ふるさと医療福祉労組は病院前署名宣伝行動！



ふるさと医療福祉労組は、丹労連と一緒に病院前署名宣伝行動を行いました。参加は5人、署名は15筆集まりました！

★全医労南京都は職員食堂前で署名活動！

全医労南京都は退勤アンケートを行い、署名も40筆ほど集まりました！



★洛西ニュータウン病院労組は終日腕章闘争！！

